



国保税の増税は困ります



便利なＪＲに

ＪＲ香住豊岡間減便の対策について 引き続き、要望会で要望を行います



もりうら しげる
森浦 繁 議員

2023年のダイヤ改正で、香住豊岡間の上下4本で、減便となりました。このうち同9時38分

香住発豊岡行きの列車は、至便な時間帯に運行していたので、豊岡方面に向かう宿泊客の主な交通手段となっていました。
①減便の影響を受けた事業者の声をどのように把握しているのか。
②減便によって減少した利用者数、逸失利益を把握しているのか。

③解決に向けたＪＲへの取組、打開策、代替交通の検討について伺います。
町長 ①減便の影響を受けた事業者の声につきましては、観光協会との意見交換の場や宿泊事業者から、これらの減便に対する不満は何つております。
②ＪＲにおきまして各便



の利用者数などの公表は行っており、町から公表をお願いしても公表は、していただけない。
③町として代替手段のバスやほかの交通手段を用意するというようなことは、今の時点では考えておりません。

深刻な物価高での国保税は増税するな！ 今後のことを考えて引上げしています



たにぐち しんじ
谷口 眞治 議員

令和6年度国民健康保険税の税率改正について問う。

①令和6年度の一人当たり平均国保税額を前年比7.2%、9406円の引上げの要因は、令和12年の県内の税率一本化に向け

た平準化によるものか。
②深刻な物価高騰下の暮らしが圧迫される中、追い打ちとなる国保税増税ではなく、暮らしを守る減税をすべきではないか。

町長

①平成30年度の制度改正による県広域化以降、保険税水準の県下統一にむけて段階的に相互扶助する算定方式となつています。令和6年度の国保税率の引上げは、保険料水準の影響もありますが、被保険者の減少や後

期高齢者支援金及び介護給付金の増額も引上げの要因です。
②令和12年度に県内保険料水準の統一をめざして今後も保険料の上昇が予想されるため、限りのある基金の活用については、計画的に負担を軽減していくことが必要です。物価高騰対策は全町民を対象とした町独自の支援を講じて取り組んでいます。